

藤波啓容、堀井宏悦、堀善之、松本富雄、水村孝行、柳井章宏、和田晋治、埼玉県市町村支援部生涯学習文化財課、ふじみ野市立大井郷土資料館、(株)東京航業研究所、(株)ふじみ野リゾート、(株)堀井不動産、(有)文化財 COM、(有)アルケリサーチ

7. 発掘調査ならびに整理事業参加者は下記の皆様である。記して厚く感謝の意を表したい。(敬称略)

〈発掘調査参加者〉新井和枝、飯塚泰子、井川弘、壹岐ヒサ子、井上晴江、井上麻美子、宇佐美弘澄、臼井孝、内田潔、遠藤忠志、大久保明子、大曾根キク子、長田弘毅、小田静夫、小野沢保孝、金子君子、菊口繁子、小林こずい、西城満期子、佐久間ひろ子、篠崎忠三、鈴木勝弘、関田成美、高貝しづ子、滝沢久嘉、戸澤竹二、富寺佐代子、中村正、沼澤岩男、野岡由紀子、比嘉洋子、福田美枝子、増沢勝実、宮崎達夫、吉田寛、若林紀美代。

〈整理事業参加者〉青山奈保美、石垣ゆき子、伊藤綾那、大久保明子、片岡滉貴、小林登喜江、坂井明、島貫雅子、須藤さち子、鈴木千恵子、高橋けい子、丹治つや子、寺井美和子、中田藤子、山口妙子、松島淳子。

凡 例

1. 本書の遺構・遺物挿図の指示は以下のとおりである。

(1) 縮尺は原則として次のとおりである。

遺構配置図 1:300 遺構平面図・遺物出土状況図 1:60、1:30 炉などの詳細図 1:30

土器実測図・土器拓影図 1:4 石器実測図 1:3、2:3 銭貨 1:1

(2) 遺構断面図の水糸高は海拔高を示す。明記していないものは同図版中の前遺構の海拔高に同じ。

(3) 遺構図における screen-tone の指示、遺物出土状況のドットの指示。

攪乱  地山(ローム)  焼土 
土器 ● 石器★ 黒曜石・チャート 礫○

(4) 土器断面図は、「」が繊維含有、●が雲母粒を含有する縄文土器を表わしている。

(5) 縄文土器実測図における screen-tone の指示。

地文縄文  撚糸文 

(6) 土器・陶磁器実測図の中心線が破線の場合は、180度回転させて復元実測したことを示す。

2. 住居跡名は、遺跡内の通し番号である。整理事業時に遺構名称を変更したものについては、新旧の名称を表等に記している。

3. 本報告にかかる出土品及び記録図面・写真等は一括してふじみ野市教育委員会生涯学習課に保管してある。

第2表 2005（平成17）年度旧大井町地域内埋蔵文化財調査一覧表

	遺跡・地点名	申請地住所	調査面積 (km ²)	開発面積 (km ²)	原因	試掘調査期間 (本調査期間)	調査措置
1	鶴ヶ岡外遺跡第3地点	亀久保1676-27	25	160	鉄塔建設	2005.10.25~26	試掘調査
2	鶴ヶ岡遺跡第4地点	大井鶴ヶ岡3丁目18-1・12,23-3,26-6	175	1742	店舗	2005.5.12	工事前後、試掘調査
3	亀居遺跡第58地点	亀久保2丁目975-19・24	8	79	個人住宅	2005.4.18	試掘調査
4	亀居遺跡第59地点	亀久保2-10-5	258	1,073	共同住宅	2005.8.3~31 (2005.9.1~16)	試掘調査、 本調査
5	亀居遺跡第60地点	亀久保2-17-7	52	293	個人住宅	2005.10.26~27	試掘調査
6	鶴ヶ舞遺跡第8地点	鶴ヶ舞1-69-46~51,61~66	236	1,087	分譲住宅	2005.7.11~8.11 (2005.8.24)	試掘調査、 本調査
7	鶴ヶ舞遺跡第9地点	鶴ヶ舞1-16-5	23	104	共同住宅	2005.11.1	試掘調査
8	江川南遺跡第20地点	東久保1-183-5	237	951	宅地造成	2005.8.1~12 (2005.8.18~9.10)	試掘調査、 本調査
9	江川東遺跡第10地点	東久保1-174-1・36	267	881	分譲住宅	2005.10.13~24	試掘調査
10	東久保遺跡第63地点	ふじみ野2-5-10・12	23	105	個人住宅	2006.2.1	試掘調査
11	東中学校西遺跡第23地点	ふじみ野4-1-6の一部	288	926	店舗	2005.5.24~30	試掘調査
12	東中学校西遺跡第24地点	ふじみ野3-9-5	194	1,425	店舗	2005.6.20~7.7 (2005.7.11~13)	試掘調査、 本調査
13	東中学校西遺跡第25地点	ふじみ野1-1-9・10	151	604	分譲住宅	2005.6.28~7.2	試掘調査
14	東中学校西遺跡第26地点	ふじみ野3-10-8~11	147	1,060	音楽教室	2006.1.5~10	試掘調査
15	東中学校西遺跡第27地点	ふじみ野3-10-3の一部,-4	14	120	個人住宅	2006.1.11	試掘調査
16	西ノ原遺跡第51地点	うれし野2-1-IX	600	1189	店舗	1991.2.4~12 (2005.4.11~4.25)	本調査
17	西ノ原遺跡第132地点	苗間1-15-17	100	272	店舗併用 共同住宅	2005.7.28~8.2 (2005.8.3~11)	試掘調査、 本調査
18	西ノ原遺跡第133地点	旭1-8-8	48	176	個人住宅	2005.10.11~12	試掘調査
19	西ノ原遺跡第134地点	旭1-13-8	43	348	店舗	2005.10.6~11	試掘調査
20	西ノ原遺跡第135地点	うれし野1-226-1	1,147	3,341	店舗併用 集合住宅	2006.3.14~4.28 (2006.5)	試掘調査
21	中沢前遺跡第26地点	苗間1-11-13	54	170	分譲住宅	2005.11.3~12.1	試掘調査
22	神明後遺跡第26地点	大井苗間字神明後301, 303-3~5,304-1,303-7	62	689	分譲住宅	2005.6.1~8 (2005.6.15~30)	試掘調査、 本調査
23	神明後遺跡第27地点	苗間248-2,249-1	62	385	共同住宅	2005.7.20~25 (2005.7.27・29)	試掘調査、 本調査
24	苗間東久保遺跡第24地点	苗間東久保637-1、637-28	515	561	分譲住宅	2006.3.7~4.14 (2006.4.10~28)	試掘調査、 本調査
25	浄禅寺跡遺跡第27地点	苗間神明後342-2の一部	64	117	道路築造	2006.1.11~12	試掘調査
26	浄禅寺跡遺跡第27地点	苗間神明後354-2	224	696	分譲住宅	2005.12.1~26、 2006.1.13~22 (2006.1.23~2.22)	試掘調査、 本調査
27	大井氏館跡遺跡第19地点	大井1-6-13	4	1,500	個人住宅	2005.6.7~8	試掘調査
28	大井氏館跡遺跡第20地点	大井1-7-7	279	773	共同住宅	2006.3.2~14	試掘調査
29	本村遺跡第113地点	市沢2-2-3	27	162	個人住宅	2005.5.9~10	試掘調査
30	本村遺跡第114地点	市沢3-2-1・12	129	887	分譲住宅	2005.10.21~28	試掘調査
31	本村遺跡第115地点	市沢2-10-6	170	573	分譲住宅	2005.11.21~ 2006.1.31 (2005.12.19~ 2006.2.2)	試掘調査、 本調査
32	本村遺跡第116地点	市沢2-10-4の一部	9	168	個人住宅	2006.1.17	試掘調査
33	本村遺跡第117地点	大井2-11-4・6	1,487	1,582	店舗	2006.3.22~4.14	試掘調査
34	西台遺跡第6地点	西台891-5	68	283	分譲住宅	2005.6.24~28	試掘調査
35	東台遺跡第44地点	東台664-15	109	200	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
36	東台遺跡第44地点	東台664-12		200	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
37	東台遺跡第44地点	東台664-7,9,1		200	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
38	東台遺跡第44地点	東台664-8,10		233	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
39	東台遺跡第44地点	東台664-6		200	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
40	東台遺跡第44地点	東台664-14		225	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
合計			7,299	25,740			

第4章 亀居遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

亀居遺跡は、入間川の支流新河岸川に注ぐ福岡江川の谷頭部に位置している。標高25～26mで現谷底との比高差は5mを測る。本遺跡をのせる北側の台地は急傾斜をなすが、対岸の南側は緩やかな斜面を形成している。遺跡の時期は、旧石器時代及び縄文時代中期前葉で、特に後者は周辺では類例の少ない単一集落である。江川南遺の立地とあわせて台地の奥に形成された中期前葉の遺跡のあり方として特異な様相が窺える。遺跡周辺は、土地区画整理事業により区画道路が縦横にとりつけられ、宅地化が進んでいる。

1977年の最初の調査から2006年12月現在まで60地点で調査され、縄文時代中期前半の住居跡15軒、屋外埋甕2基、集石土坑97基、土坑、ピット多数が確認されている。

遺物は阿玉台式、勝坂式土器が主体で一部五領ヶ台上層期の土器片も出土している。

II 亀居遺跡第58地点

(1) 調査の概要

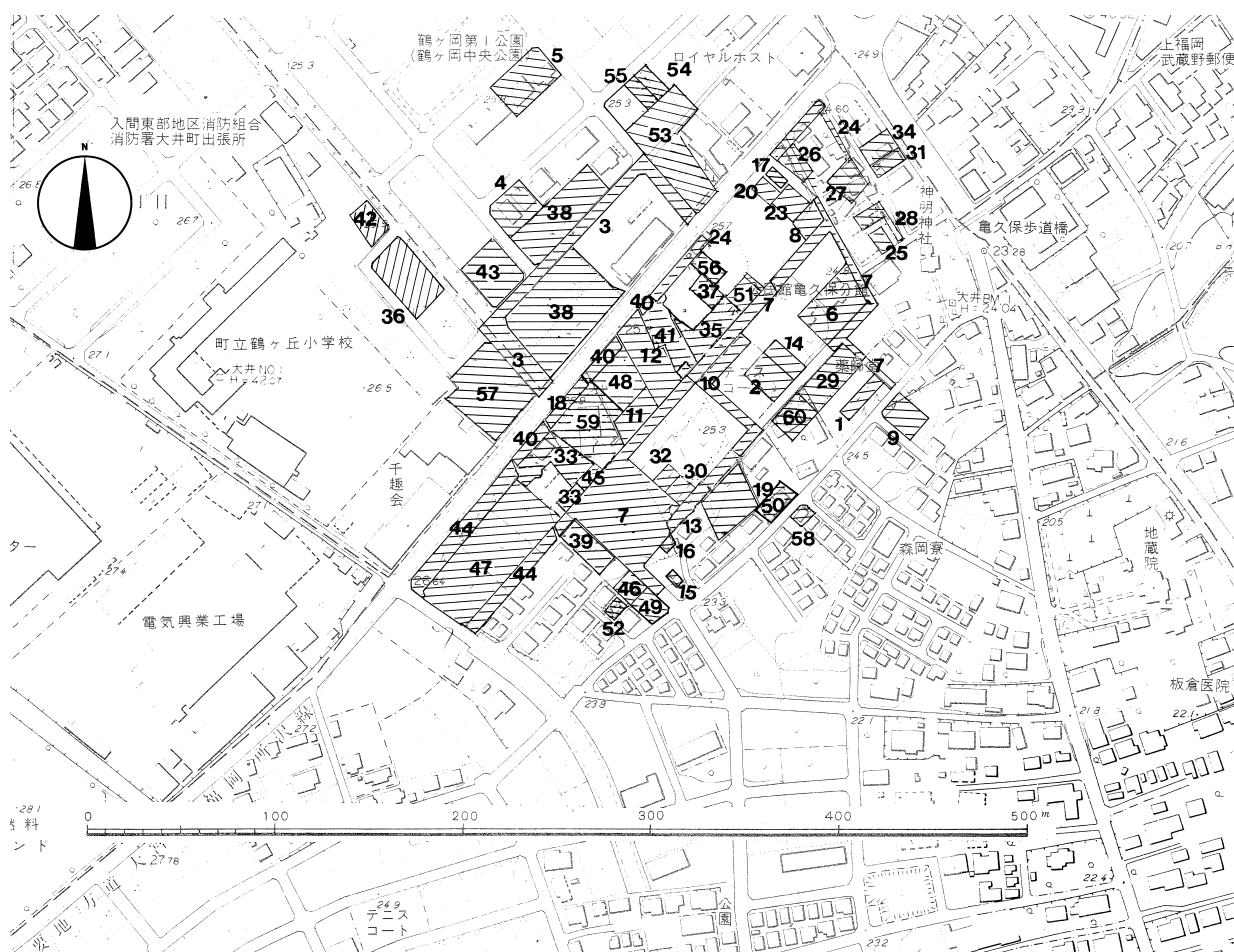
調査は個人住宅の建設に伴うもので、原因者より2005年4月12日付けで「埋蔵文化財事前協議書」が旧大井町教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の中央部に位置しており、原因者と協議の結果、遺構と遺物の存在を確認するための試掘調査を実施した。

試掘調査は2005年4月18日に行った。幅約1.5mのトレンチ1本を設定し、重機で表土を除去後、人力で表面精査した結果、遺構・遺物は確認されなかったことから慎重工事の措置をとった。

III 亀居遺跡第59地点

(1) 調査の概要

調査は共同住宅の建設に伴うもので、原因者より2005年7月22日付けで「埋蔵文化財事前協議書」が旧大井町教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の



第6図 亀居遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

第9表 亀居遺跡調査一覧表

地点	調査年	面積 (㎡)	調査原因	遺構と遺物					所収報告書
				住居	集石土坑	土坑	ピット	屋外埋竈	
1	1972	155	農地転用			遺構なし			町史資料編Ⅰ、 調査会報告8集
2	1973	350	農地転用			遺構なし			
3	1979	750	区画整理	2	1	6		1	東部遺跡群Ⅰ、 調査会報告8集
4	1984		区画整理			遺構なし			
5	1984		区画整理				1		
6	1985	914	区画整理		7	4	30		東部遺跡群Ⅵ
7	1986	2,740	区画整理	2	7	84	138		調査会報告8集
8	1986	181	個人住宅		2	3	11		東部遺跡群Ⅶ
9	1986		住宅建設			遺構なし			
10	1986	650	区画整理	1		20	17		調査会報告8集
11	1987	389	個人住宅		2		73		東部遺跡群Ⅷ
12	1987	387	個人住宅		1		48	1	東部遺跡群Ⅷ
13	1988	242	区画整理	2					調査会報告8集
14	1988	165	個人住宅			遺構なし			東部遺跡群Ⅸ
15	1989		個人住宅			遺構なし			東部遺跡群Ⅸ
16	1989	45	個人住宅			遺構なし			東部遺跡群Ⅸ
17	1989	112	個人住宅			3	8		東部遺跡群Ⅹ
18	1990	210	区画整理			遺構なし			東部遺跡群Ⅹ
19	1990	613	個人住宅			遺構なし			東部遺跡群Ⅹ
20	1990	118	個人住宅			1			東部遺跡群Ⅺ
21、22	未調査								
23	1990	160	個人住宅				10		東部遺跡群Ⅺ
24	1990	1,324	区画整理			1	3		調査会報告8集
25	1991	162	個人住宅			遺構なし			町内遺跡群Ⅰ
26	1991	259	個人住宅		2		60		町内遺跡群Ⅰ
27	1991	249	個人住宅				5		町内遺跡群Ⅰ
28	1991	475	個人住宅		6				東部遺跡群Ⅺ
29	1991	925	集合住宅	1	2		36		調査会報告3集
30	1991	116	個人住宅			遺構なし			町内遺跡群Ⅰ
31	1991	197	個人住宅			遺構なし			町内遺跡群Ⅰ
32	1991	115	個人住宅				6		町内遺跡群Ⅰ
33	1991、1992	998	個人住宅	1	3		42		町内遺跡群Ⅱ
34	1992	634	個人住宅			遺構なし			町内遺跡群Ⅰ
35	1993	470	個人住宅	1	2	7	56		町内遺跡群Ⅲ
36	1994	798	礼拝所建設			1		落し穴1	町内遺跡群Ⅲ
37	1994	566	店舗併用住宅			1	13		町内遺跡群Ⅲ
38	1994	3,162	店舗		37	21	29	落し穴2	調査会報告8集
39	1994	342	駐車場造成			1	5	炉穴4	町内遺跡群Ⅳ
40	1995	380	道路築造			遺構なし			調査会報告8集
41	1995	530	道路築造	1			66		調査会報告8集
42	1995	196	歯科医院建設			遺構なし			町内遺跡群Ⅴ
43	1995	818	店舗兼用 共同住宅		4	2			町内遺跡群Ⅴ
44	1995	1,030	道路築造	炉穴3、礫群1		7	29		調査会報告8集
45	1996	619	共同住宅				5	炉穴1	町内遺跡群Ⅵ
46	1996	192	分譲住宅			遺構なし			町内遺跡群Ⅵ
47	1996	2,741	共同住宅	1	14	4	174	落し穴1	調査会報告8集 町内遺跡群Ⅵ
48	1997	858	プレハブ事務所			1		炉穴1	町内遺跡群Ⅵ
49	1997	214	店舗併用住宅						町内遺跡群Ⅶ
50	1998	197	個人住宅	1		1			町内遺跡群Ⅶ
51	1999	222	個人住宅		6	4	11		町内遺跡群Ⅸ
52	2000	121	個人住宅						町内遺跡群Ⅸ
53	2000、2001	1,422	店舗		7				町内遺跡群Ⅹ
54	2001	148	個人住宅						町内遺跡群Ⅺ
55	2001	148	個人住宅						町内遺跡群Ⅺ
56	2002	172	個人住宅				38		町内遺跡群Ⅻ
57	2003	1356	店舗						町内遺跡群Ⅻ
58	2005	79	個人住宅						市内遺跡群2
59	2005	1,073	共同住宅	2	1	1			調査会報告18集
60	2005	293	個人住宅						市内遺跡群2
61	2006	171	個人住宅	1	2	1	5		市内遺跡群3

中央部に位置しており、原因者と協議の結果、遺構と遺物の存在を確認するための試掘調査を実施した。

試掘調査は2005年8月3日から31日まで行った。幅約1.5mのトレンチ7本を設定し、重機で表土を除去後、人力で表面精査を行った結果、住居跡らしき遺構を確認した。遺構の性格を確認するため一部を掘り下げたところ縄文土器などが出土した。

原因者と再協議の結果、開発の変更ができないため、原因者負担による本調査を実施することになった。

本調査は2005年9月1日から9月16日まで、大井町遺跡調査会が行い、中期の住居跡2軒、集石土坑1基等を検出した。旧石器時代の遺構・遺物は確認されな

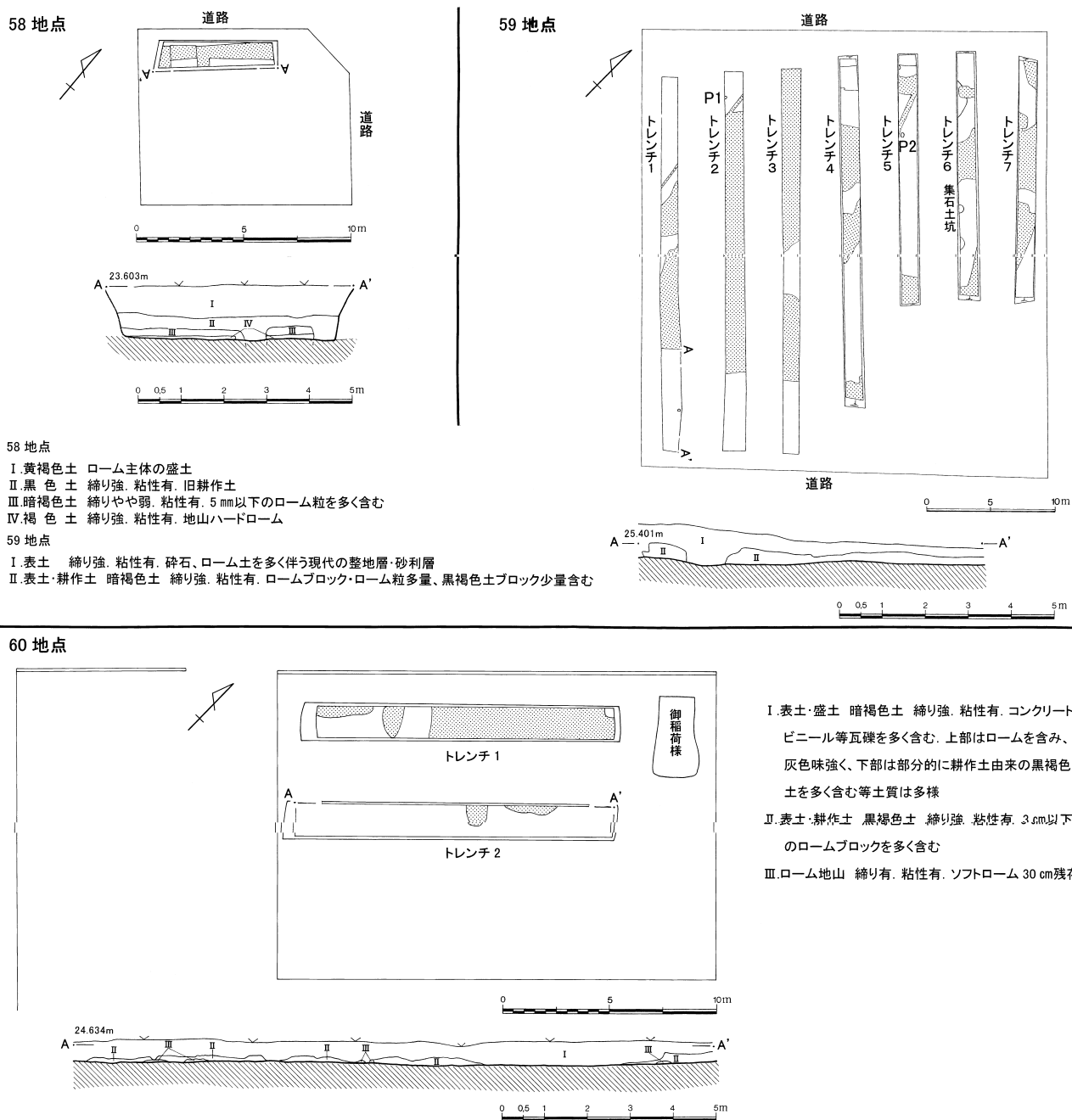
かった。(大井遺跡調査会で報告書刊行予定)。

Ⅳ 亀居遺跡第60地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅の建設に伴うもので、原因者より2005年9月16日付けで「埋蔵文化財事前協議書」が旧大井町教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の中央部に位置しており、原因者と協議の結果、遺構と遺物の存在を確認するために試掘調査を実施した。

試掘調査は2005年10月26・27日に行った。幅約1.5mのトレンチ2本を設定し、重機で表土を除去後、人力で表面精査した結果、遺構・遺物は確認されなかった。旧石器時代の確認調査は行っていない。



第7図 亀居遺跡第58・59・60地点遺構配置図(1/300・1/500)、土層(1/150)



亀居遺跡第60地点トレンチ1



亀居遺跡第60地点トレンチ2



亀居遺跡第60地点トレンチ1



鶴ヶ舞遺跡第8地点トレンチ1～5



鶴ヶ舞遺跡第8地点トレンチ6～11



鶴ヶ舞遺跡第8地点トレンチ6～11



鶴ヶ舞遺跡第8地点トレンチ12・13